

ぬかくど体験

二子小3年

2021/11/1実施

安曇野の有機米農家がぬかくどご飯の材料であるコメと水の解説を行ったうえで、紙芝居やクイズでぬかくど釜への理解を深め、実際に本物の釜を使ってご飯炊き体験を行うプログラムです。

ぬかくど釜の構造の説明と着火



ぬかくどの構造や炊き上がり時間の説明を受け、ぬかくどに燃料のぬかを入れる

無農薬米や田んぼの生き物のお話



玄米と精米の違い、米を作ることで、他の生き物も田んぼで生きていけることを学ぶ

紙芝居によるぬかくど釜の説明



ぬかくどの特徴や役割について、紙芝居で楽しく学ぶ

おむすびつくりと試食



茶碗とクッキングシートを使って、ふんわりした丸い塩おむすびをつくって試食

ぬかくど体験

二子小3年

2021/11/1実施

当日の感想等

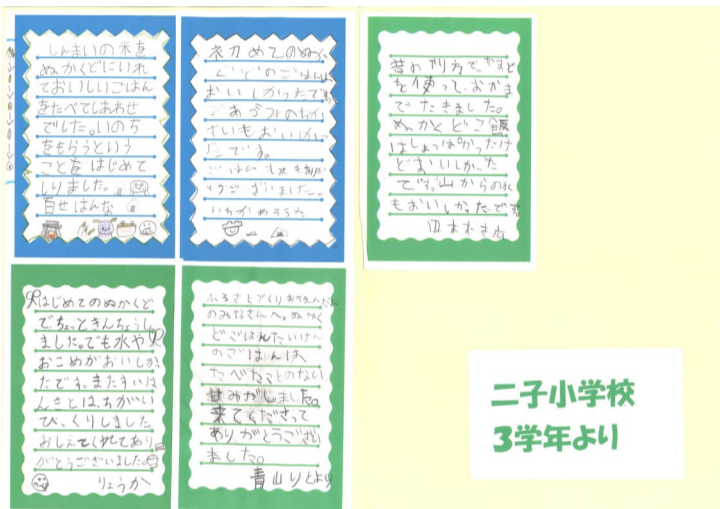
参加した児童からの感想や御礼のことばをいただきました。

安曇野ふるさとづくり応援団の皆さま ありがとうございました

前夜の朝、皆さまにおかれましては、ますますご清祥のことと拝察いたします。
 清日は二子小3学年の子どもたちに、ぬかくどはな体験の場を用意していただき、ありがとうございました。
 ぬかくどについてはもちろんのこと、田んぼに関わる環境問題や、安曇野の湯水について等もわかりやすく教えていただきました。
 もみ殻を燃料に炊きあがったごはんのおいしそうな香り、つやつやのお米、1つずつ握って味わったおにぎりの味など、子どもたちにとって忘れられない体験となりました。子どもたちは、11月の参観日に各クラスで今回の体験について伝える活動を行いました。保護者の方々も貴重な体験に感謝しております。
 おかげさまで、大変よい学習ができました。本当にありがとうございました。
 年末を迎え、お忙しい時期となりますが、皆様お身体には十分に気をつけて、ますますご活躍ください。

令和3年12月17日
 松本市立二子小学校3学年担任

ふるさとづくり 応援団の皆さん ありがとうございました



ぬかくどを学ぶための学習教材づくり

ぬかくどでご飯を炊く前の導入部の時間では、子どもたちがより興味をもって、また考えながら理解を深めることができるよう、紙芝居やフリップ方式のクイズ形式の教材を作成し、使用しています。

